

1. 業務名

プラスチック微小粒子及び関連化学物質の有害性評価に資する分析業務

2. 所属

(ユニット名) 資源循環領域

(室名) 資源循環基盤技術研究室

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

プラスチック製品の製造・使用・廃棄・再資源化を通じて排出される、あるいは非意図的に生成するプラスチック微小粒子及び関連化学物質の有害性評価に資する分析業務を実施する。具体的には、下記の業務を行う。

- (1) 哺乳類細胞を用いたレポーター遺伝子アッセイ。
- (2) フーリエ変換赤外分光光度計を用いたプラスチック成分分析。
- (3) (1)や(2)に係る標準品の調製、有姿試料及び抽出物等の調製や管理等の前処理実験や関連測定装置の維持管理。
- (4) 取得データの解析、とりまとめや管理。

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下のすべての要件を満たすこと。

- (1) 理系（農学・工学・理学等）の大学院修士以上の学位を有すること。または業務内容に関連する5年以上の実務経験を有すること。
- (2) グラフ作成ソフト、文書作成ソフト、表計算ソフト、プレゼン資料作成ソフトを用いたデータ整理と資料作成ができること。
- (3) 日本語による円滑なコミュニケーション能力を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

(決定予定時期：2023年2月初旬頃)

7. 提出書類

- ・履歴書（写真添付、日中連絡がとれる連絡先を記載）1部
(応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。）)

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等）がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送または電子送付による。

（郵送の場合は封筒に朱書きで「プラスチック微小粒子及び関連化学物質の有害性評価に資する分析業務応募書類」と記載すること。電子送付の方法については、下記 13.の担当者あてにメールで問い合わせをし、その際、メールの件名を「プラスチック微小粒子及び関連化学物質の有害性評価に資する分析業務応募」と記載すること。）

9. 応募締切

2022年12月20日（火）必着

10. 待遇等

（職種）高度技能専門員

（雇用形態）フルタイム（週5日）

（1日の勤務時間）7時間45分

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給（日給）11,620円～16,160円（規程に基づき決定）

（試用期間）6箇月

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

2023年4月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より2024年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により2028年3月31日（最長更新限度）までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

13. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

（住所）〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

（ユニット名）資源循環領域

（室名）資源循環基盤技術研究室

(氏名) 鈴木 剛

(TEL) 029-850-2205

(E-mail) g-suzuki (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

14. 公募番号

R05-E-009